

[平成29年第1回市議会臨時会 補正予算説明資料]

各 会 計 総 括 表

(単位 千円)

会 計 名	当 初 予 算 額	現 計 予 算 額	補 正 額	補 正 後 の 額
一 般 会 計	17,570,000	17,570,000	96,200	17,666,200
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	7,598,577		7,598,577
	後 期 高 齢 者 医 療	725,038		725,038
	介 護 保 険	5,906,470		5,906,470
	下 水 道 事 業	858,967		858,967
	特 別 会 計 合 計	15,089,052	15,089,052	
一 般 ・ 特 別 会 計 合 計	32,659,052	32,659,052	96,200	32,755,252

一 般 会 計 補 正 予 算 歳 入 財 源 別 表

(単位 千円)

種 別	現 計 予 算 額		補 正 額		補 正 後 の 額	
	一般財源	特定財源	一般財源	特定財源	一般財源	特定財源
1 市 税	5,644,160				5,644,160	
2 地 方 議 与 税	129,000				129,000	
3 利 子 割 交 付 金	4,000				4,000	
4 配 当 割 交 付 金	13,000				13,000	
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	5,000				5,000	
6 地 方 消 費 税 交 付 金	831,000				831,000	
7 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	31,000				31,000	
8 自 動 車 取 得 税 交 付 金	37,800				37,800	
10 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	58,000				58,000	
11 地 方 特 例 交 付 金	17,000				17,000	
12 地 方 交 付 税	3,770,000				3,770,000	
13 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	7,000				7,000	
14 分 担 金 及 び 負 担 金		87,046				87,046
15 使 用 料 及 び 手 数 料	33,179	610,212			33,179	610,212
16 国 庫 支 出 金		2,421,268		49,763		2,471,031
17 県 支 出 金		1,018,566				1,018,566
18 財 産 収 入	23,848	2,738			23,848	2,738
19 寄 附 金	1				1	
20 繰 入 金	653,862	108,936	22,637		676,499	108,936
21 繰 越 金	300,000				300,000	
22 諸 収 入	52,189	535,595			52,189	535,595
23 市 債	730,000	445,600		23,800	730,000	469,400
計	12,340,039	5,229,961	22,637	73,563	12,362,676	5,303,524

債 務 負 担 行 為 補 正 説 明 書

一般会計
追加

(単位 千円)

事 項	期 間	限度額	左 の 財 源 内 訳				事 業 内 容
			特 定 財 源		一 般 財 源		
			国 県 支 出 金	地 方 債	其 他		
景観計画策定業務委託料	平成30年度	10,000	5,000			5,000	景観計画策定業務について、平成29年度から複数年にわたり実施するため、平成29年度中に当該委託業務に応じた複数年契約を行い、事務事業の円滑な実施を図る。

地 方 債 補 正 説 明 書

一般会計

追加

(単位 千円)

起 債 の 目 的	補正前の限度額 (A)	補正後の限度額 (B)	差引増減額 (B-A)	説 明
観 光 施 設 整 備 事 業		23,800	23,800	1 “渚の駅” たてやま施設改修事業 19,300千円 外壁・屋根等改修事業 2 海岸清掃機材購入費 4,500千円 海岸美化に要する機材購入費

補 正 予 算 主 要 事 業 説 明 書

一般会計

※ 事業名先頭の○印は平成29年度新規事業 事業欄の下段【 】内は、補正予算書における事業名

(単位 千円)

款	事業	補正額	財 源			説 明
			国県支出金	地方債	その他	
2	総務費 恋人の聖地事業 【 企画事務費 】 【 企画課 】	1,500	750			750 「恋人の聖地」を活用し交流人口の増加を図るため、市内外へ向けたPRや市内民間事業者によるビジネスモデルに繋げるための専門人材の招聘等を行う。 1 印刷製本費 (723千円) 2 講師謝礼 (500千円) 等
	移住・定住促進事業 【 移住・定住促進事業 】 【 商工観光課 】	500	250			250 移住・定住事業の更なる推進のため、体験ツアーの実施や空き家バンク制度の周知を図るための増 移住相談業務委託料 (補正前) 4,000千円 (補正後) 4,500千円
5	労働費 ○ 雇用促進事業 【 雇用促進事業 】 【 商工観光課 】	350	175			175 市内事業者の人材採用力向上のため、「企業採用力向上セミナー」を開催し採用戦略の手法や、効果的な求人ツールの使用方法を学ぶことにより、雇用のミスマッチ等の解消に繋げる。 企業採用力向上セミナー委託料
7	商工費 ○ 企業誘致推進事業 【 企業誘致推進事業 】 【 商工観光課 】	5,500	2,750			2,750 市内経済の発展及び雇用の場の確保を図るため、新たな施策により企業誘致の実現に繋げる。 1 企業誘致支援委託料 企業誘致のための支援業務を専門事業者へ委託することで、民間企業のコネクションやノウハウの活用を図り、後年度の企業誘致活動に繋げる。 2 企業誘致補助金 2,000千円 空き店舗等を活用して、市内に新たに進出する民間企業に対しその改修費又は家賃に対する補助を行う。 補助率：1/2 上限1,000千円
	宿泊・滞在型観光推進協議会負担金 【 広域連携事務 】 【 商工観光課 】	2,000	1,000			1,000 「恋人の聖地」を活用した交流人口の増加を目指すため、宿泊・滞在型観光推進協議会（構成団体：安房地域3市1町及び富津市）や、(株)東京湾フェリーと連携し、婚活クルーズツアーを実施する。 (補正前) 1,100千円 (補正後) 3,100千円

※ 事業名先頭の○印は平成29年度新規事業

事業欄の下段【 】内は、補正予算書における事業名

(単位 千円)

款	事業	補正額	財源			内訳	説明
			国県支出金	地方債	その他		
7	商工費 海岸清掃機材購入費 【 観光施設管理事業 】 【 商工観光課 】	10,000	5,000	4,500		500	効率的・効果的な海岸美化(清掃活動等)事業のため、先進自治体などを参考に、新たな清掃機材を購入する。
	○ “渚の駅” たてやま機能強化事業 【 渚の駅たてやま施設管理事業 】 【 みなと課 】	8,000	5,108			2,892	「渚の駅」たてやまの魅力向上による交流人口の拡大を図るため、施設機能の強化に資する新たな事業展開を行うとともに、さかなクンギャラリーの充実等を行い、関連グッズの売上げ増加による施設の主財源確保に繋げる。 1 施設PR業務委託料 グーグルインストアビュー(ストリートビューの屋内版)を活用し情報発信機能を強化する。 2 ウミホタル飼育調査委託料 大学との連携によりウミホタルの長期飼育に関する研究を行い、民間事業者におけるウミホタル観覧会の定期的な実施に繋げ、同観覧会を活用した着地型体験旅行の商品化を目指す。 3 VR体験環境整備委託料 VR(Virtual Reality/仮想現実)を活用し、館山の海の魅力を体験できる独自コンテンツ及びアプリケーションの開発を行い地域情報の発信と施設の魅力向上を図る。 4 施設備品購入費 ウミホタルの長期飼育やVR体験に必要な機材を購入する。 また、さかなクンギャラリーの充実を図るため、さかなクン愛用品等の展示用機材等を購入する。 ※ 当初予算計上の一部事業費(簡易ステージ購入費等)に対する財源充当含む(国交付金1,108千円分)
	“渚の駅”たてやま施設改修事業 【 渚の駅たてやま施設整備事業 】 【 みなと課 】	43,000	21,500	19,300		2,200	施設の老朽化により損傷が著しい施設外壁・屋根の改修を行うとともに、名誉駅長「さかなクン」のイラストペイント(壁面)により、さかなクンを前面に出した外装とし、全国同種施設との差別化を図る。 事業期間：平成29年度～30年度(2カ年事業)
	館山市海岸活性化プロジェクト推進協議会補助金 【 観光イベント事業 】 【 商工観光課 】	1,800	900			900	海辺の賑わいづくりの創出による交流人口の増加を図るため、館山市海岸活性化プロジェクト推進協議会が主体となって実施する「北条海岸BEACHマーケット」について、自立のための支援を行う。 開催回数：年4回(予定)

※ 事業名先頭の○印は平成29年度新規事業 事業欄の下段【 】内は、補正予算書における事業名

(単位 千円)

款	事業	補正額	財源				内訳	説明
			国県支出金	地方債	その他	一般財源		
8	土木費 客船等歓迎行事委託料 【みなと振興事業】 【みなと課】	5,500	2,750			2,750	“渚の駅”たてやま、館山夕日棧橋及び館山湾の利活用推進による地域経済活性化のため、各種船舶の寄港誘致事業（当初予算計上分）に加え、着地型旅行商品開発やモニターツアー・ファミトリップの実施、マスメディアやインターネット等の各種媒体を活用した館山航路のPRを行い、海路を利用した交流人口の増大を図る。 (補正前) 4,000千円 (補正後) 9,500千円	
	○ 景観計画策定事業 【景観形成事業】 【都市計画課】	15,000	7,500			7,500	館山駅西口地区を含めた海岸沿いの街並み景観形成の推進及び「海」「山」「田園」等の自然的景観、歴史・文化的景観を保全するため、市内全域を対象とした景観計画を策定し、長期的視点に立った景観形成を目指す。景観資源を活かした観光振興に繋げる。 事業期間：平成29年度～30年度（2カ年事業） 検討主体：（仮称）景観計画策定委員会 委員10名 (平成29年度事業) ・ 景観特性の把握，課題整理 ・ 景観形成の目標，基本方針の検討 外	
	赤山地下壕点検業務委託料 【公園管理事業】 【都市計画課】	2,500	1,250			1,250	来訪者の安全確保のため、赤山地下壕内の安全点検を実施する。	